

令和8年度

ざっくりわかる

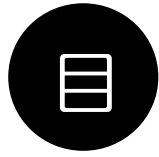


白馬村キャラクター
ヴィクトワール・シュヴァルブラン・村男Ⅲ世

白馬村の予算



 白馬村



予算のしくみ	・・・1
◇予算ってなに？	
◇予算ってどうやって決めるの？	
◇予算って変えられるの？	
予算を知ろう	・・・2～
◇予算規模はどのくらい？	
◇どんな収入があるの？	
◇どんな支出があるの？	
令和8年度の重点事業	・・・6～
令和8年度の主な事業	・・・9～

【はじめに】

この資料は、令和8年度白馬村一般会計予算をなるべくわかりやすく「ざっくり」と説明するようにしてみました。白馬村が進もうとしている方向性や政策を理解していただくための基礎資料として、村の予算を「ざっくり」と理解していただき、すこしでも村のみなさんと情報が共有できれば幸いです。

Q1 予算ってなに？

A

役場では、福祉、教育、ごみ処理、消防、道路の整備など、様々な仕事をしていますが、どんな仕事にお金を使うのかあらかじめ決めておく必要があります。

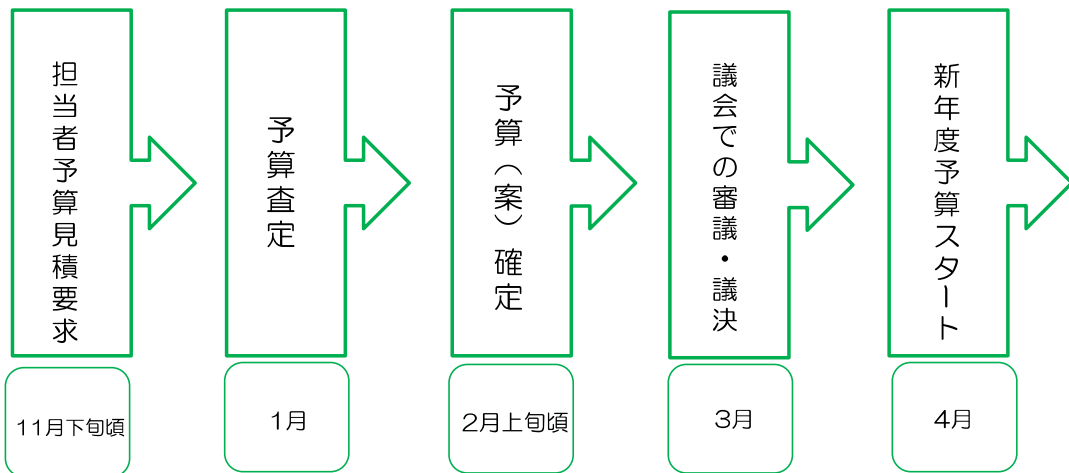
そこで、1年間（4月から翌年の3月まで）に役場に入ってくる収入を見積もり、収入の範囲内でその使いみち（支出）を計画したものが「予算」になります。

Q2 予算ってどうやって決めるの？

A

役場の担当課が、皆さんからの意見・要望や実施計画などをもとに行政サービスを検討します。村長は、各担当課の要求を予算案としてまとめ、村議会に提案します。村民を代表する村議会は、提案された予算案をいろいろな面から審議したうえで、議決により予算を決めます。

●村の予算ができるまで（令和8年度当初予算までの流れ）



Q3 予算って変えられるの？

A

年度の途中で予算を変えることを「補正予算」といいます。

自然災害など、当初の見積りでは予定していなかった経費が必要となった場合には、それに対応するための予算案を作成し、6月、9月、12月、3月の定例会などで村議会へ提案します。

Q4 予算規模はどのくらい？

A

一般会計・特別会計・企業会計をあわせると104億9,839万7千円になります。

一般会計

福祉、教育、道路整備など基本的な行政サービスを行う会計です。

特別会計

白馬村では、国民健康保険・後期高齢者医療の2会計があります。

企業会計

白馬村が経営する地方公営企業法を適用する会計です。水道事業・下水道事業の2会計があります。

区分	令和8年度	令和7年度	増減額
一般会計	73億2,200万円	70億9,000万円	2億3,200万円
特別会計	12億3,205万6千円	12億7,820万円	△4,614万4千円
国民健康保険	10億5,145万6千円	11億3,510万円	△8,364万4千円
後期高齢者医療	1億8,060万円	1億4,310万円	3,750万円

水道事業会計		令和8年度	令和7年度	増減額
収益的収支	収入	4億1,620万9千円	3億9,416万3千円	2,204万6千円
	支出	3億4,801万4千円	3億2,402万円	2,399万4千円
資本的収支	収入	945万円	851万9千円	93万1千円
	支出	2億102万9千円	1億7,910万6千円	2,192万3千円

下水道事業会計		令和8年度	令和7年度	増減額
収益的収支	収入	5億449万7千円	4億9,128万9千円	1,320万8千円
	支出	5億119万6千円	4億7,940万5千円	2,179万1千円
資本的収支	収入	7億7,225万1千円	4億5,962万1千円	3億1,263万円
	支出	8億2,260万6千円	5億3,563万2千円	2億8,697万4千円



ワンポイント

特別会計とは？

特定の収入を特定の目的のために使用する会計予算のことで、一般会計とは区分して経理を行っています。

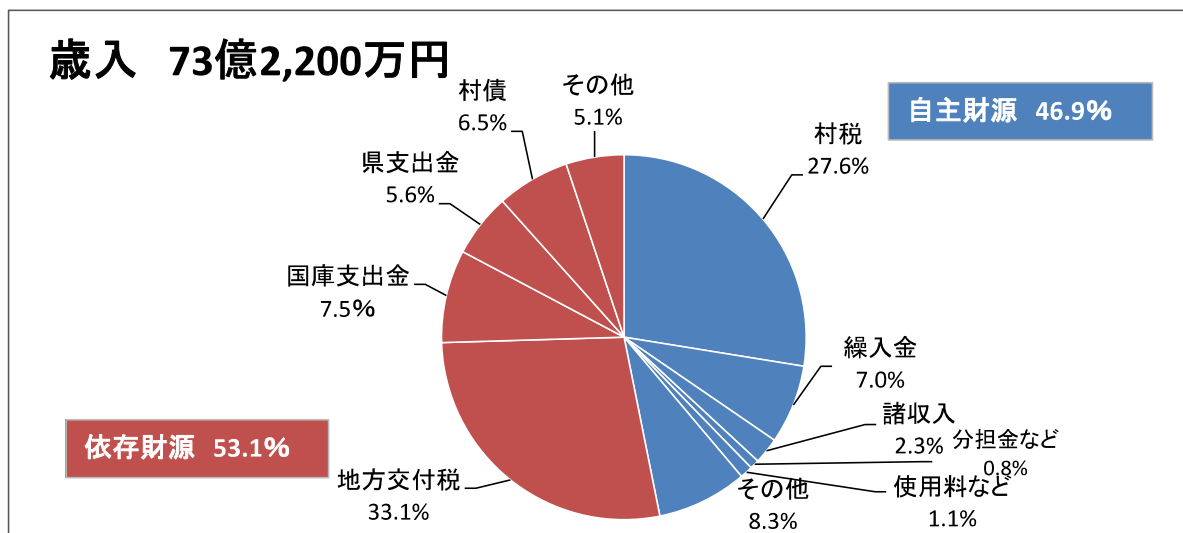
企業会計とは？

特定の事業について民間企業と同様に事業を行った収入を事業費に充てて運用していく独立採算性の予算です。

Q5 白馬村の予算にはどんな『収入』があるの？

A

白馬村の一般会計予算における収入の項目別内訳は次のとおりです。



【依存財源】 38億9,149万1千円	【自主財源】 34億3,050万9千円
<p>地方交付税 20億2,650万円</p> <p>みなさんが国に納めたお金の一部です。地方公共団体の財政状況等に応じて配分されます。</p>	<p>村税 20億1,866万3千円</p> <p>みなさんが白馬村に納めていただく税金の総額で、固定資産税や住民税などです。</p>
<p>国・県支出金 10億1,592万3千円</p> <p>みなさんが国や県に納めたお金の一部が、特定の目的を達成するために交付されています。</p>	<p>繰入金 5億1,246万5千円</p> <p>村が積み立てている基金から繰り入れるお金の総額です。</p>
<p>村債 4億7,410万円</p> <p>事業を実施するために、国や銀行から借り入れるお金です。</p>	<p>諸収入 1億6,897万4千円</p> <p>検診などの自己負担分や資源ごみの売却料金などが含まれます。</p>
<p>その他 3億7,496万8千円</p> <p>みなさんが納めた消費税や揮発油税などの一部が公金として交付されます。</p>	<p>分担金など 6,052万8千円</p> <p>学校給食費や保育料、老人福祉施設入所者負担金などが含まれます。</p>
<p>ワンポイント</p> <p>一般会計の歳入には、村税や国・県からの支出金、銀行などからの借入金や施設の使用料などがあります。白馬村が自主的に調達できる収入を「自主財源」といい、国や県から交付されたり割り当てられたりする財源や村債のことを「依存財源」といいます。</p>	<p>使用料など 8,265万1千円</p> <p>ジャンプ台リフトなど施設の使用料や道路など公有財産の占用料などが含まれます。</p>
	<p>その他 5億8,722万8千円</p> <p>ふるさと納税の寄附金や繰越金、財産収入等が含まれます。</p>

Q6 白馬村の予算にはどんな『支出（目的別）』があるの？

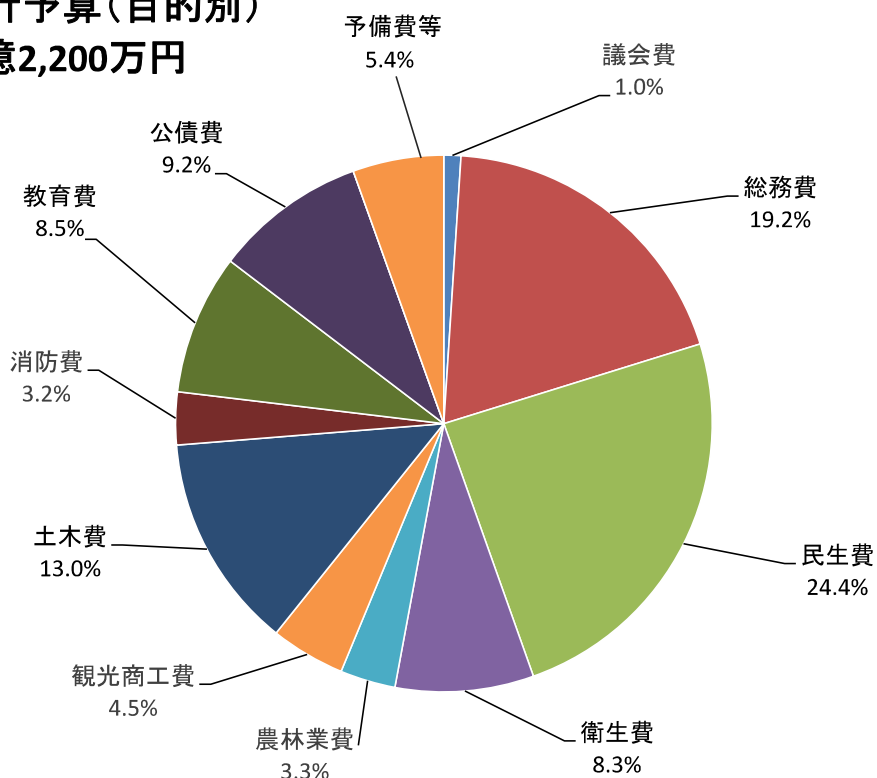
A

白馬村の一般会計予算における支出（目的別）の項目別内訳は次のとおりです。

議会費 (村議会の運営) 7,516万7千円	総務費 (全般的な仕事) 14億526万2千円	民生費 (社会福祉/子育て) 17億8,293万5千円	衛生費 (医療/環境保全) 6億1,109万8千円	農林業費 (農林業振興) 2億4,527万1千円	観光商工費 (観光商工業振興) 3億2,840万5千円
土木費 (公共土木施設) 9億4,954万9千円	消防費 (防災/消防) 2億3,316万7千円	教育費 (学校/社会教育) 6億1,923万7千円	公債費 (借入金返済) 6億7,032万7千円	災害復旧費 0円	予備費等 4億158万2千円

一般会計予算(目的別)

73億2,200万円



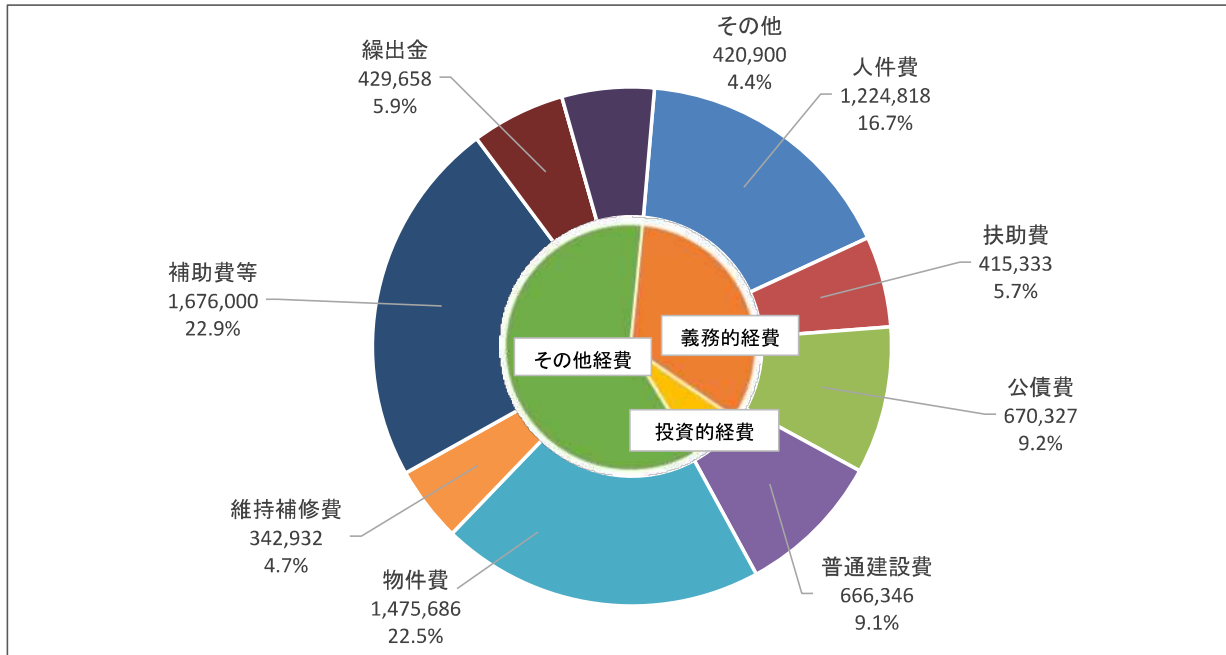
ワンポイント

令和8年度予算は、令和7年度当初予算と比較して2億3,200万円の増額となりました。昨年度より増額となった主な費用は、民生費（子育て支援施設建設事業等）、衛生費（塵芥処理事業等）、観光商工費（観光地経営事業等）などが挙げられます。

Q7 白馬村の予算にはどんな『支出（性質別）』があるの？

A

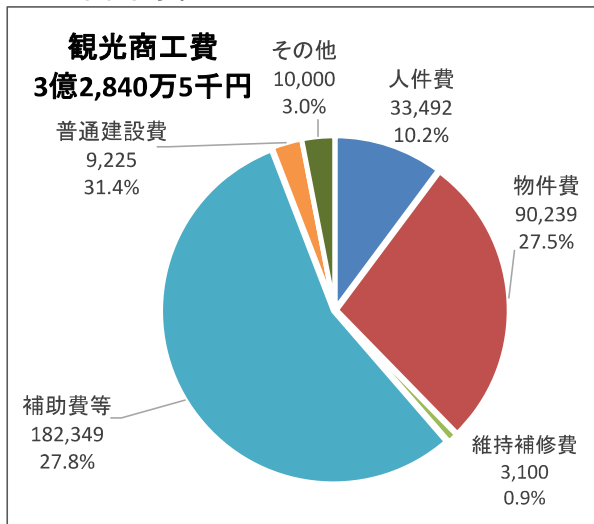
白馬村の一般会計予算における支出（性質別）の項目別内訳は次のとおりです。（単位：千円）



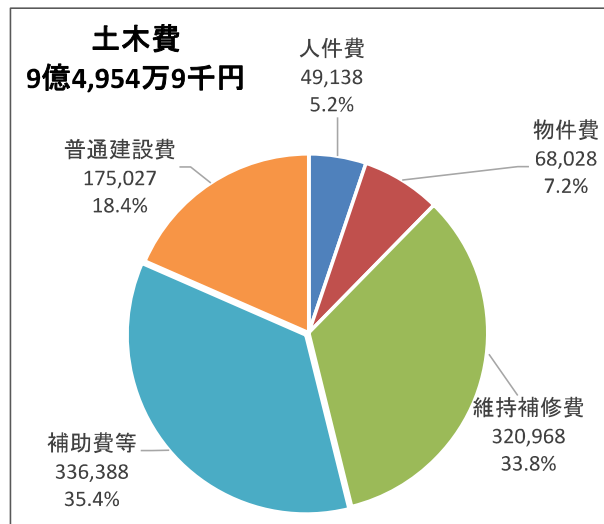
「義務的経費」とは、人件費、扶助費、公債費のことをいい、毎年必ず支出しなければならない経費です。

「投資的経費」とは、道路工事や橋などの改修等を行うための経費です。

「その他経費」とは、公共施設の維持管理のための維持補修費、通信費や消耗品費などを含む物件費などがあります。



観光商工費は、入湯税を財源とした鉱泉源保護管理整備補助金の創設により、補助費の割合が大きくなっています。物件費には、デマンドタクシー運行委託料などが計上されています。



土木費は、道路改良に係る普通建設費、除雪事業等に係る維持補修費、補助費には下水道事業会計出資金が計上されています。

令和8年度の重点事業

(1) 農林業の振興と有害鳥獣対策の強化

安定的な農林業経営が行われるよう良好な生活環境を確保するとともに、野生鳥獣の生息域の分離や生息頭数の適正化を図ります。

- ①米をめぐる課題に対し、営農者の支援や農業を取り巻く環境整備を通じ、村としてできる対策を講じる。
- ②クマやサルなどの被害から、住民や観光客、農作物を守るため、緩衝帯整備や電気柵整備捕獲のための支援及び体制強化を図る。

(2) 児童福祉・高齢者福祉の充実

子ども・子育て支援環境の整備と、高齢者の社会参加促進のため、地域包括ケアを強化するとともに、ユニバーサルデザインのまちづくりを推進します。

- ①新たに建設する子育て支援施設を、子育て世代のニーズに合った魅力あるものとし、地域の支え合い・交流の拠点、多世代の居場所となるよう早期に整備する。
- ②国が実施する給食費軽減措置の動向を踏まえつつ、村としての支援を継続する。
- ③部活動の地域移行に伴うスポーツ活動やアスリート育成の支援、大会やイベントの開催を通じたスポーツ振興や健康増進・介護予防、交流の機会創出を推進する。
- ④少子高齢社会においても地域医療や介護体制が維持できるよう環境整備を支援する。
- ⑤地域福祉を推進するため、教師や保育士、医師、看護師、介護士、公務員などエッセンシャルワーカーの人材確保並びに待遇向上に取り組む。

(3) 移住・定住施策の推進とコミュニティの活性化

コミュニティ組織を活性化することにより、魅力とにぎわいを創出する取り組みを本格化させます。

- ①移住・定住者の増加に向けて、空き家バンクの継続活用のほか、村有地等の活用や民間事業者との連携による住宅整備、住宅サポート費等の制度創設など多面的に住宅政策を推進する。
- ②ファンコミュニティ等により関係人口の活躍機会を創出するとともに、地域通貨のポイントを活用し、地域活動への参加機会や参加者の増加を図る。
- ③地価・家賃高騰による過度な住民負担を軽減するために出来る施策を更に研究し、実現を目指す。



令和8年度の重点事業

(4) 防災減災の村づくりと気候変動対策

あらゆる自然災害から住民の生命と財産を守る災害に強いまちづくりを進めます。

- ①気候変動による線状降水帯の発生や大雪に備えた強固なインフラを、国や県と連携し引き続き整備する。
- ②地域防災体制の強化と、その中でも中核的存在となる消防団員の良好な活動環境の整備及び団員確保を支援する。
- ③気候変動に対するアクションとして、ゼロカーボンロードマップに掲げた脱炭素の取組や生物多様性の回復に向けた取組を推進する。

(5) 持続性ある観光地域づくりの促進

環境的持続可能性・社会的持続可能性・経済的持続可能性を意識した観光地域づくりを推進します。

- ①域内経済循環を促進するため、地域通貨の利用促進や地産地消の推進等に取り組む。加えて、事業承継に対する取組を支援する。
- ②宿泊税を有効活用し、住民も来訪者もより快適に滞在できる地域づくりに取り組み、リピーター確保や質の高い観光地を目指す。
- ③事業者と協力し、長期目線で顧客満足を満たすことのできるサービス内容や価格設定を促すとともに、地域住民へも配慮したビジネスモデルを構築する。



令和8年度の主な事業説明

令和8年度当初予算に計上した主な事業について、担当課ごとに説明します。

〇〇事業		総事業費：万円
		係名：
主な事業費		財源内訳
第6次総合計画基本目標		SDGs目標

第6次総合計画基本目

【しぜん】

- 生物多様性
- 気候変動対策
- 森資源の保全
- 水資源の保全
- 資源環境
- 身近な環境の変化

【ひと】

- 共生社会
- 子育て支援
- 障がい福祉
- 高齢者福祉
- 健康づくり
- 学校教育
- 社会教育

【まち】

- 定住促進と地域の担い手の確保
- 住民全体のまちづくり
- 安全・安心なまちづくり
- 社会基盤
- 行財政運営



【しごと】


- 持続可能な観光地経営
- 農業振興
- 地域産業の活性化
- きれいな水と空気に囲まれる村づくり
- 林業振興

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



○総務課



一般管理事業		総事業費：2億6,084万円																	
【重点分野】持続性ある観光地域づくりの促進		係名：総務係																	
<p>昨年12月議会で可決され施行した「マナー条例」の看板とチラシを制作します。また、雑誌広告にも「マナー条例」を掲載して、守るべきルールや禁止事項の周知徹底を図ります。</p>																			
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">主な事業費</th> <th colspan="2">財源内訳</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>広告掲載料</td> <td>新規 18万円</td> <td>国・県支出金</td> <td>52万円</td> </tr> <tr> <td>チラシ制作委託料</td> <td>新規 28万円</td> <td>ふるさと基金繰入金</td> <td>100万円</td> </tr> <tr> <td>看板作成委託料</td> <td>新規 110万円</td> <td>村の負担（一般財源）</td> <td>4万円</td> </tr> </tbody> </table>		主な事業費		財源内訳		広告掲載料	新規 18万円	国・県支出金	52万円	チラシ制作委託料	新規 28万円	ふるさと基金繰入金	100万円	看板作成委託料	新規 110万円	村の負担（一般財源）	4万円		
主な事業費		財源内訳																	
広告掲載料	新規 18万円	国・県支出金	52万円																
チラシ制作委託料	新規 28万円	ふるさと基金繰入金	100万円																
看板作成委託料	新規 110万円	村の負担（一般財源）	4万円																
第6次総合計画基本目標 共生社会 住民全体のまちづくり		SDG s 目標 																	


70周年記念事業		総事業費：661万円																	
		係名：総務係																	
<p>昭和31年（1956年）9月30日に神城村と北城村が合併して現在の白馬村が誕生し、令和8（2026）年に70周年の節目を迎えます。白馬村村制施行70周年記念事業として記念式典を行います。</p>																			
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">主な事業費</th> <th colspan="2">財源内訳</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>講演者等謝礼</td> <td>新規 114万円</td> <td>村の負担（一般財源）</td> <td>345万円</td> </tr> <tr> <td>記念品代</td> <td>新規 114万円</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>動画作成委託料</td> <td>新規 117万円</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		主な事業費		財源内訳		講演者等謝礼	新規 114万円	村の負担（一般財源）	345万円	記念品代	新規 114万円			動画作成委託料	新規 117万円				
主な事業費		財源内訳																	
講演者等謝礼	新規 114万円	村の負担（一般財源）	345万円																
記念品代	新規 114万円																		
動画作成委託料	新規 117万円																		
第6次総合計画基本目標 住民全体のまちづくり		SDG s 目標 																	

財産管理事業		総事業費：8,804万円									
【重点分野】防災減災の村づくりと気候変動対策		係名：総務係									
<p>指定避難所に指定している多目的研修集会施設と隣接する白馬村役場本庁舎のトイレを、避難してきた方が使いやすいものに改修します。</p>											
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">主な事業費</th> <th colspan="2">財源内訳</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>工事請負費</td> <td>新規 3,000万円</td> <td>村の負担（村債）</td> <td>3,000万円</td> </tr> </tbody> </table>		主な事業費		財源内訳		工事請負費	新規 3,000万円	村の負担（村債）	3,000万円		
主な事業費		財源内訳									
工事請負費	新規 3,000万円	村の負担（村債）	3,000万円								
第6次総合計画基本目標 安全・安心なまちづくり		SDG s 目標 									

企画一般事業		総事業費：7,341万円	
<p>【重点分野】持続性ある観光地域づくりの促進 係名：企画政策係・情報まちづくり係</p> <p>財源確保や新規事業の立ち上げ、データ活用等の事業を実施し、第6次総合計画の基本理念「共に生き 豊かさを育む 支え合いと幸せがめぐる Best Living Village」を実現するための事業を実施します。</p> <p>(1)地域公社プロジェクト設立準備業務 交付金事業の2年目として、営利・非営利事業の最適化を図る組織再編を進めます。収益モデルの実証と将来を担う人材育成を並行して実施し、稼ぐノウハウを確実に村内へ定着させることで、自立した運営体制の構築を目指します。（※ 地域未来交付金活用）</p> <p>(2)地域プロジェクトマネージャーと歳入確保 国の制度を活用して寄附金等の歳入増を推進する専門職員を採用し、各種事業の実施に必要な自主財源の確保を図ります。</p> <p>(3)ビジネスインテリジェンスツールの導入 各種統計情報を集約して一元的に管理し、オープンデータとして取り扱うことで、官民によるデータ分析・活用を推進します。</p>			
主な事業費		財源内訳	
地域公社設立準備業務委託	3,000万円	国支出金	1,500万円
地域プロマネ報酬等 新規	550万円	ふるさと基金繰入金	1,500万円
BIツールシステム利用料 新規	32万円	村の負担（一般財源）	582万円
第6次総合計画基本目標		SDGs 目標	
行財政運営			

情報化対策事業		総事業費：3,036万円	
<p>【重点分野】移住・定住施策の推進とコミュニティの活性化 係名：情報まちづくり係</p> <p>デジタル技術の活用により、住民サービスの向上と庁内業務の効率化を一体的に推進します。公式LINEを通じた情報発信の強化や、電子申請・電子契約システムの活用により、来庁不要な行政手を拡充し、住民の利便性を高めるとともに、庁内においては、電子決裁やチャットツールの導入により、業務の効率化を図っています。これらに加え、DX推進の基盤となる職員用パソコンの更新や通信環境の維持に係る経費を計上し、持続可能で質の高い行政運営体制を構築します。</p> <p>1. L GWAN接続系パソコンリース購入事業 ・職員が内部事務で主に使用するL GWAN接続系パソコン100台のリース期間が満了となるため、更新を行います。</p> <p>2. 基幹系パソコンリース購入事業 ・住民基本台帳や税情報を取扱う基幹系パソコンについて、windows10のサポート終了及び自治体システム標準化事業に伴い、リースにて更新を行います。</p>			
主な事業費		財源内訳	
パソコンリース料 新規	700万円	村の負担（一般財源）	838万円
公式LINEシステム利用料	188万円	ふるさと基金繰入金	50万円
第6次総合計画基本目標		SDGs 目標	
社会基盤 行財政運営			

コミュニティ推進事業		総事業費：500万円	
【重点分野】 移住・定住施策の推進とコミュニティの活性化		係名：企画政策係	
<p>各行政区が行う地域活性化、安全な生活環境の確保、景観形成等の事業に対して補助金を交付して、地域住民の主体的な取り組みを支援します。</p>			
主な事業費		財源内訳	
地域づくり事業補助金	500万円	ふるさと基金繰入金	500万円
第6次総合計画基本目標		SDGs目標	
住民主体のまちづくり		 	

ふるさと納税事業		総事業費：2億4,744万円	
		係名：企画政策係	
<p>魅力ある返礼品の提供や積極的な情報発信等により、多くの方から寄附をいただけるよう努めます。 地域の産品の価値を広く伝えるとともに、白馬村内で利用できるポイント等の寄附も増やし、経費削減と業務効率の向上を図ります。 （寄附見込額：5億円）</p>			
主な事業費		財源内訳	
返礼業務委託（観光局）	2,915万円	寄附金	2億4,165万円
返礼品調達費用	1億4,500万円		
ポータルサイト掲載委託料	4,572万円		
返礼品配送料	1,510万円		
決済手数料	668万円		
第6次総合計画基本目標		SDGs目標	
行財政運営			

移住・交流・集落支援事業

総事業費：5,355万円

【重点分野】移住・定住施策の推進とコミュニティの活性化

係名：企画政策係・情報まちづくり係

既存住民・移住者・白馬ファンなど多様な人々が、お互いを尊重し支え合う関係を育みながら「Best Living Village」を実現するために様々な事業を実施します。

(1) 関係人口創出事業

国のふるさと住民登録制度も踏まえながら、令和7年度に実証的に立ち上げた白馬ファンコミュニティを正式に設立・運用し、参加者を広く募ります。ふるさと住民登録のアプリを活用して、地域の様々な情報を発信するとともに、多様な地域課題を可視化して村内外の人々の参加・支援・協力を募ることで、人手不足等の解消につなげます。課題解決を通じて交流機会を創出することで、繰り返し関わりを持つ関係人口や交流を機に移住・定住する人を増やします。

(※ 地域未来交付金活用事業)

(2) 地域通貨「アルプスPay」の運用

小谷村との連携事業として導入した地域通貨「アルプスPay」について、加盟店を増やすとともに、事業者の協力を得て「村民割引」を普及させることで「住みやすい村づくり」に取り組みます。また、住民同士の助け合いや健康づくり・環境保全等の活動にポイントを付与する実証事業を行い、「支え合う地域づくり」を目指します。

(※ 地域未来交付金活用事業)



(3) 地域おこし協力隊・集落支援員・副業型地域活性化起業人の活用

地域おこし協力隊・副業型地域活性化起業人を活用し、移住・定住の推進や関係人口創出の事業を推進するとともに、集落支援員を配置し、各地区の課題の把握や主体的な取り組みの支援等を行います。

また、地域おこし協力隊の募集情報の周知拡大を目的として、専用ウェブサイトの新設します。専用ページを通じた情報発信を強化し、多様な人材の獲得を目指します。

※地域おこし協力隊・集落支援員・副業型地域活性化起業人の報酬や活動費は特別交付税の交付対象事業となります。

(4) 移住促進事業

移住定住の促進を図るため、都市部での相談会参加や広報資材の整備を行います。多様な媒体を通じて本村の魅力を発信し、移住相談の機会拡充と定住人口の増加を目指します。

(5) 白馬村ふるさと人材奨学金返還補助金（白馬村の未来を担う国際観光人材育成事業）

若者の修学の機会均等及び定住の促進や地域の担う観光人材の確保を目的として、白馬高校を卒業後に高等教育機関（大学等）に進学し、白馬村内に定住して観光に関連する事業所に就職された方の奨学金の返還を補助します。（上限20万円×最長5年間）

※企業版ふるさと納税（企業からの寄附金）を活用して事業を実施しています。

主な事業費		財源内訳	
地域通貨運用支援業務委託	1,200万円	国・県支出金	750万円
関係人口創出業務委託料	300万円	諸収入等	200万円
協力隊募集サイト作成 新規	200万円	村の負担（一般財源）	750万円

第6次総合計画基本目標	SDGs目標
共生社会 定住促進と地域の担い手の確保 住民全体のまちづくり	<div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="text-align: center;"> <p>9 産業と技術革新の基盤をつくろう</p> </div> <div style="text-align: center;"> <p>11 住み続けられるまちづくりを</p> </div> <div style="text-align: center;"> <p>17 パートナースHIPで目標を達成しよう</p> </div> </div>

地球温暖化対策事業

総事業費：2,545万円

【重点分野】防災減災の村づくりと気候変動対策

係名：情報まちづくり係

「白馬村気候非常事態宣言」、「白馬村ゼロカーボンシティ宣言」及び「白馬村ゼロカーボンビジョン・ロードマップ」に則り、ライフスタイルの変化を環境負荷の低減につなげるとともに、環境に配慮した活動により環境と暮らしと経済の好循環を目指し、環境と共生しながら環境変化にも対応した社会づくりを推進するため、住民、事業者及び行政が一丸となった取組を図ります。

1. GX専門人材の設置

・行政の取組むゼロカーボンロードマップの実装と、住民や事業者の取組を後押しするため、外部人材の設置によるコンサルタント支援業務に取組みます。

2. 村内CO2排出量の測定と排出源分析に基づく削減戦略を策定支援委託業務

・村内の活動に起因する部門別CO2排出量測定に加えて、ゼロカーボンロードマップ実現に向けた削減戦略の策定と伴走支援コンサルタント委託業務に取組みます。

3. 森林カーボクレジット発行可能性調査業務

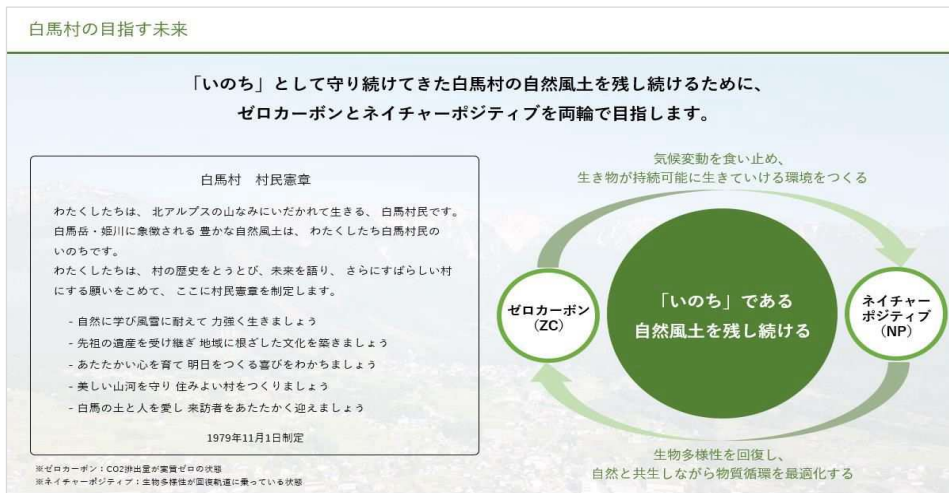
・森林が吸収するCO2量を金銭的価値のある「クレジット」として認証・売買し、森林保全と企業の排出量相殺(カーボンオフセット)を両立させる仕組みである、森林カーボクレジットについて、村有林の現状分析を実施し、発行可能なクレジットの創出量を調査します。

4. 給水スポット設置工事




・白馬村は、令和8年度予算にて公共施設への給水スポット設置工事を実施します。これは、無料給水プラットフォーム「mymizu」との連携による、マイボトル利用とサステナブルな社会の実現に向けた取り組みです。北アルプスが育む美味しい水を住民や観光客の皆様が気軽に利用できる環境を整備し、環境負荷低減を推進します。



5. はくばいきものラボ運営支援業務委託

・令和6年度から白馬村が取組む生物多様性回復プロジェクト「はくばいきものラボ」の運営支援を委託します。



主な事業費	財源内訳
GX専門人材設置支援委託 拡充 800万円	国・県支出金 211万円
料	ふるさと基金繰入金 623万円
CO2削減測定支援業務 264万円	村の負担（一般財源） 443万円
森林カーボクレジット発行可能性調査 新規 100万円	
給水スポット設置工事 新規 50万円	
はくばいきものラボ運営委託 拡充 63万円	
第6次総合計画基本目標	SDGs 目標
気候変動対策 生物多様性 森資源の保全	<div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="text-align: center;"> <p style="font-size: small;">7 エネルギーをみんなに そしてクリーンに</p> </div> <div style="text-align: center;"> <p style="font-size: small;">12 つくる責任 つかう責任</p> </div> <div style="text-align: center;"> <p style="font-size: small;">13 気候変動に 具体的な対策を</p> </div> <div style="text-align: center;"> <p style="font-size: small;">15 陸の豊かさも 守ろう</p> </div> </div>

経済センサス事業		総事業費：200万円	
<p>経済センサス - 活動調査は、令和8年6月1日基準日で村内における事業所・企業の経済活動を明らかにするとともに、事業所及び企業を対象とした各種統計調査の母集団情報を得ることを目的に実施する基幹調査です。村内のすべての事業所・企業が調査対象となります。</p>		<p>係名：情報まちづくり係</p> 	
			
主な事業費		財源内訳	
調査員報酬	新規 124万円	県支出金	160万円
職員手当・旅費	新規 34万円	村の負担（一般財源）	40万円
消耗品・郵送料等	新規 42万円		
第6次総合計画基本目標		SDGs目標	
行財政運営			



防災事業		総事業費：1,841万円	
<p>【重点分野】防災減災の村づくりと気候変動対策</p>		<p>係名：総務係</p> 	
<p>地震、風水害、雪害、大規模火災、林野火災といった災害が発生した際に、村民の生命、身体及び財産の保護を目的とする地域防災計画を、近年発生した大規模災害の教訓や社会構造の変化に合わせて更新します。</p>			
主な事業費		財源内訳	
防災計画等業務委託費	新規 748万円	ふるさと基金繰入金	748万円
第6次総合計画基本目標		SDGs目標	
安全・安心なまちづくり			




○税務課




賦課徴収事業		総事業費：5,605万円	
<p>【重点分野】持続性ある観光地域づくりの促進</p> <p>令和8年6月1日から宿泊税の課税を開始します。 これに伴い、特別徴収義務者（宿泊施設の経営者）における宿泊税の徴収・申告・納入に係る事務負担や、税務課における賦課徴収事務の増加が見込まれます。 そのため、事務の電子化を進めることで、正確性の確保と事務負担の軽減を図るとともに、公正・公平な賦課徴収、制度の適正な運用及び信頼性の確保を目指します。</p> <p>○宿泊税対応総合行政システム等改修委託料 公平・公正な賦課徴収事務を行うため、総合行政システム及び滞納整理システムの改修を実施します。 対象税目は宿泊税に加え入湯税とし、特別徴収義務者の登録、納税管理人の登録、申告情報の登録（eLTAXとの連携）、調定管理等の機能を整備します。</p> <p>○宿泊税電子申告サービス使用料 特別徴収義務者（宿泊施設の経営者）に対し、電子申告サービスの利用環境を提供することで、正確な申告の確保と事務負担の軽減の両立を図ります。 導入するシステムは、先行自治体において事業者から操作性の高さが評価されている「Grafferスマート申請」とします。</p>		<p>係名：課税係</p>	
主な事業費		財源内訳	
宿泊税対応総合行政システム等改修委託料 新規 1,485万円 宿泊税電子申告サービス使用料 新規 50万円	県支出金 792万円 村の負担（一般財源） 743万円		
第6次総合計画基本目標		SDGs 目標	
行財政運営			

賦課徴収事業		総事業費：5,605万円	
<p>村では、固定資産税を公平かつ正確に課税するため、家屋の現況確認調査を実施します。 国（総務省）からの通知では、新築や増築された家屋が固定資産税の課税対象として反映されていないケースがあることが指摘されており、課税対象や課税額を正しく把握することが求められています。</p> <p>これを受けて村では、固定資産税課税台帳の内容を正確なものとし、すべての納税者の皆さまに公平な課税を行うことを目的として、村内全域の家屋について現況確認調査を行います。</p> <p>調査では、航空写真と固定資産税課税台帳の情報を照合し、</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新築や増築されているにもかかわらず、まだ評価、課税されていない家屋 ・すでに取り壊されているが、台帳上に登録が残っている家屋 <p>がないかを確認します。 本調査は、固定資産税の適正な課税と納税者の皆さまからの信頼確保のために行うものです。</p>		<p>係名：課税係</p>	
主な事業費		財源内訳	
家屋現況確認調査委託料 新規 438万円	県支出金 317万円 村の負担（一般財源） 121万円		
第6次総合計画基本目標		SDGs 目標	
行財政運営			

○住民課



塵芥処理事業		総事業費：2億9,412万円
【重点分野】防災減災の村づくりと気候変動対策 白馬村では、平成30年度から大町市・小谷村と1市2村のごみ処理広域化へ移行しました。塵芥処理事業では、北アルプス広域連合へのごみ処理に関する負担金の外、ごみの収集運搬処理費、ごみ減量化に関する費用等の費用を計上しています。村内の経済活動の活発化に伴うごみの増加が継続した課題となっていることから、可燃ごみ減量化に努め、限りある資源を有効活用できるように資源化へも積極的に取り組みます。		係名：環境衛生係 
主な事業費	財源内訳	
北アルプス広域連合負担金 2億2,419万円 ごみの収集運搬処理委託費 4,774万円 最終処分(埋立)処理費 984万円 生ごみ処理機購入補助金 77万円	ふるさと基金繰入金 6,577万円 諸収入等 252万円 村の負担(村債) 6,850万円 村の負担(一般財源) 1億4,575万円	
第6次総合計画基本目標 資源循環	SDG s 目標 11 気候変動に脅かされるまちづくりを	

戸籍住民基本台帳事業		総事業費：5,023万円
(1) 戸籍振り仮名法制化対応事業 令和7年5月26日に施行された戸籍法の改正により、戸籍に振り仮名が記載されることになりました。それに伴う住民基本台帳法等の一部改正により、旧氏及び振り仮名の記載事項を戸籍附票に反映させるためのシステム改修を行います。		係名：住民係 
主な事業費	財源内訳	
戸籍電算委託料(旧氏及び振り仮名の記載に係る戸籍附票改修) 185万円	国支出金 168万円 村の負担(一般財源) 17万円	
第6次総合計画基本目標 安全・安心なまちづくり	SDG s 目標 3 すべての人に健康と福祉を 9 産業と技術革新の基盤をつくろう	 



戸籍住民基本台帳事業		総事業費：5,023万円
(2) 窓口申請書作成システム(Caora)構築業務 各種申請書類を、本人確認証明書類をもとに専用の端末で作成します。現在は1台しかありませんが、増設によって、待ち時間の短縮に繋がります。		係名：住民係 
主な事業費	財源内訳	
窓口業務用備品購入費 拡充 205万円 (申請書作成システム構築業務)	村の負担(一般財源) 205万円	
第6次総合計画基本目標 安全・安心なまちづくり	SDG s 目標 3 すべての人に健康と福祉を 9 産業と技術革新の基盤をつくろう	 



○健康福祉課



老人福祉事業		総事業費：1,476万円
【重点分野】児童福祉・高齢者福祉の充実		係名：福祉介護係
<p>高齢者の福祉の増進のため、長寿の祝い金の贈呈、敬老会の開催をします。また、自己の資力・労力では自宅の除雪ができない高齢者世帯に対し、除雪支援員を派遣し、その費用の一部を村が負担することにより生活を支援します。</p> <p>なんらかの理由により居宅での養護を受けることが困難な高齢者については、施設入所での生活ができるよう村が扶助します。</p>		
主な事業費		財源内訳
敬老会の開催 133万円 100歳高齢者祝金贈呈 42万円 住宅除雪支援員の派遣 107万円 老人福祉施設措置費 1,193万円		利用者負担金等 185万円 県支出金 45万円 村の負担（一般財源） 1,245万円
第6次総合計画基本目標		SDGs目標
高齢者福祉		3 すべての人に健康と福祉を 



介護予防・地域支え合い事業		総事業費：1,718万円
【重点分野】児童福祉・高齢者福祉の充実		係名：福祉介護係
<p>白馬村高齢者福祉計画の基本理念でもある「つながり 支え合う豊かな村づくり」を実現するため、また住み慣れた地域で安心して暮らし続けられる社会の実現のため、高齢者の健康づくりや生きがいづくりを推進するほか、在宅生活支援サービスの給付を行います。</p> <p>介護福祉分野の担い手不足解消を図る対策として、介護施設等に村外から就職して移住してくれる者に対して支援金制度を新たに創設します。</p>		
主な事業費		財源内訳
配食サービス 拡充 432万円 温浴施設利用助成 200万円 シニアクラブ活動助成 115万円 高齢者住宅改良助成 189万円 地域支え合い体制づくり事業補助金 新規 180万円		利用者負担金等 146万円 県支出金 295万円 村の負担（一般財源） 675万円
第6次総合計画基本目標		SDGs目標
高齢者福祉		3 すべての人に健康と福祉を 



乗合タクシー運行事業		総事業費：2,698万円
		係名：福祉介護係
<p>令和8年度も走る道や時刻が決まっていない予約型のバス、白馬デマンドタクシー「ふれA1号」の運行を行います。</p>		
主な事業費		財源内訳
デマンドタクシー運行委託料 2,416万円 予約センター運営委託料 148万円 有償ボランティア報酬 113万円		諸収入等 150万円 村の負担（一般財源） 2,527万円
第6次総合計画基本目標		SDGs目標
高齢者福祉		3 すべての人に健康と福祉を 



心身障害者福祉事業		総事業費：1億9,725万円	
【重点分野】 児童福祉・高齢者福祉の充実		係名：福祉介護係	
<p>心身に障がいや難病等がある方が自立した生活を営むことができるよう、障害者総合支援法、児童福祉法に規定される全国一律の内容の事業を実施し、障がいの程度や介護の必要度等によって、自立支援給付、児童福祉給付、自立支援医療給付、補装具給付等の障害福祉サービスを実施します。</p> <p>令和8年度から、高齢者等を対象に補聴器の使用して社会参加の促進を目的として、補聴器購入費の一部補助を行います。</p>			
主な事業費		財源内訳	
自立支援給付	1億7,251万円	国・県支出金	1億4,605万円
児童福祉給付	1,578万円	村の負担（一般財源）	4,597万円
自立支援医療給付	152万円		
補装具等給付	161万円		
加齢性難聴者補聴器購入補助	新規 60万円		
第6次総合計画基本目標		SDGs目標	
障がい福祉		3 すべての人に健康と福祉を 	

地域生活支援事業		総事業費：920万円	
【重点分野】 児童福祉・高齢者福祉の充実		係名：福祉介護係	
<p>心身に障がいや難病等がある方が自立した生活を営むことができるよう、村の方針に基づく柔軟な事業を実施し、利用者の状況に応じて、移動支援、日常生活用具給付、日中一時支援等の障害福祉サービスを実施します。</p>			
主な事業費		財源内訳	
日常生活用具給付	180万円	国・県支出金	532万円
移動支援	24万円	村の負担（一般財源）	233万円
障がい者自立支援センター負担金	231万円		
日中一時支援	224万円		
音声配信システム	新規 106万円		
第6次総合計画基本目標		SDGs目標	
障がい福祉		3 すべての人に健康と福祉を 	

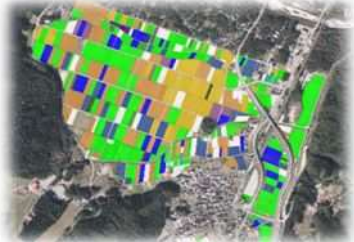

介護保険事業		総事業費：2億29万円	
【重点分野】 児童福祉・高齢者福祉の充実		係名：地域包括支援センター	
<p>介護保険事業の保険者である北アルプス広域連合への運営負担金で、市町村負担分を構成市町村毎の人口等に依り負担しています。</p>			
主な事業費		財源内訳	
①介護保険事業負担金	1億8,478万円	村の負担（一般財源）	2億28万円
②虹の家運営費負担金	1,315万円		
③低所得者保険料軽減負担金	235万円		
第6次総合計画基本目標		SDGs目標	
高齢者福祉		3 すべての人に健康と福祉を 	

地域包括支援センター・地域支援事業		総事業費：4,960万円
<p>【重点分野】児童福祉・高齢者福祉の充実</p> <p>白馬村地域包括支援センターは、高齢者の総合相談窓口として、介護保険、介護予防・権利擁護などの様々な相談に対応しています。保健師・社会福祉士・主任介護支援専門員などの専門職が配置され、これらの専門職が連携して、それぞれの専門性を活かしながらチームを組んで業務を行っています。</p> <p>また、高齢者の方ができる限り元気に過ごすための介護予防や重症化予防事業、認知症を地域ぐるみで支える取り組み、生活支援コーディネーターを中心に地域の支え合い活動の体制づくりなどに取り組んでいます。</p>		係名：地域包括支援センター 
主な事業費	<ul style="list-style-type: none"> ・人件費負担金 1,511万円 ・一般介護予防委託料 386万円 ・予防ケアサービス委託料 180万円 	財源内訳
		<ul style="list-style-type: none"> 諸収入（受託事業収入） 1,570万円 諸収入（介護給付金） 420万円 諸収入等 87万円
第6次総合計画基本目標	SDGs目標	
高齢者福祉		

保健予防事業		総事業費：5,952万円
<p>【重点分野】児童福祉・高齢者福祉の充実</p> <p>第3期白馬村健康増進計画の最終的な目標である「健康寿命の延伸と健康格差の縮小」を目指し、がんの早期発見のための「がん検診事業」と、生活習慣病予防のための「若年・後期高齢者健診事業等」等を推進し、村民の健康を守るため各種検診を実施します。感染症予防、重症化予防の観点から予防接種法の基準に沿って高齢者定期接種（B類）を実施します。</p>		係名：健康づくり係 
主な事業費	<ul style="list-style-type: none"> 高齢者带状疱疹予防接種事業 拡充 892万円 その他の高齢者予防接種事業 1,231万円 がん検診事業 926万円 その他の検診事業 539万円 ひきこもり支援事業 拡充 35万円 	財源内訳
		<ul style="list-style-type: none"> 国・県支出金 17万円 利用者負担金等 276万円 村の負担（一般財源） 3,360万円
第6次総合計画基本目標	SDGs目標	
健康づくり 高齢者福祉		

医療対策事業		総事業費：817万円
<p>【重点分野】児童福祉・高齢者福祉の充実</p> <p>大北医療圏のように小規模医療圏においても、住み慣れた地域で、良質で最適な医療サービスの提供がなされるため、広域的医療体制に対する負担金です。</p> <p>公的医療機関に準ずる北アルプス医療センターあづみ病院の救急体制及び、大北北部地域で唯一の透析施設の維持・存続のため、助成を行います。</p>		係名：健康づくり係 
主な事業費	<ul style="list-style-type: none"> 北アルプス広域連合負担金 575万円 あづみ病院助成金 拡充 202万円 	財源内訳
		<ul style="list-style-type: none"> 村の負担（一般財源） 777万円
第6次総合計画基本目標	SDGs目標	
健康づくり 高齢者福祉		



○農政課




農業委員会補助事業		総事業費：1,236万円
【重点分野】 農林業の振興と有害鳥獣対策の強化		係名：農政係
<p>令和7年4月から地域計画・目標地図を運用しており、毎年、関係者で話し合い、ブラッシュアップを図ります。併せて、農業振興地域整備計画（農振）の見直しに取り組み、農業者数に見合った優良農地（青地）を確保します。</p> <p>農振は、農業委員会と連携し、毎年“随時見直し”、ほ場整備に合わせて“総合見直し”を行います。台帳・地図・現地の整合を取るため、会計年度任用職員を雇用し、専門的に調査します。</p> <p>農林水産省の全国統一農地農家台帳システム「農業委員会サポートシステム」へのデータ移行することにより、農地ナビや地域計画などのデータ管理が簡素化され、閲覧しやすくなります。</p>		
主な事業費		財源内訳
目標地図作成委託業務 22万円 農地農家基本台帳システム保守委託業務等 83万円 農業委員会サポートシステム移行業務等 新規 165万円		国・県支出金 165万円 村の負担（一般財源） 105万円
第6次総合計画基本目標		SDGs目標
農業振興		

農業振興事業		総事業費：3,577万円
【重点分野】 農林業の振興と有害鳥獣対策の強化		係名：農政係、林務係
<p>会計年度任用職員4名のうち1名は、拡充重点事業として、有害鳥獣対策、農業被害軽減を担う職員です。</p> <p>有害鳥獣から、人間と農作物を守るため、緩衝帯整備を官民で実施します。新規事業として、行政区が緩衝帯整備等の環境整備を実施する場合に燃料を支給します。</p> <p>「大きい農業」と「小さい農業」の振興に向けて、認定農業者を対象とした農業機械等導入支援事業や一般農業者を対象とした充電式草刈機や空調服等の導入支援事業を継続します。</p> <p>広域的な獣害対策として、有害鳥獣被害対策防止協議会を通じて、捕獲システム等の導入や電気柵の設置事業等を拡充します。</p>		
主な事業費		財源内訳
会計年度任用職員報酬 拡充 560万円 行政区の環境整備に係る燃料費 新規 57万円 農業機械等導入等補助金（充電式草刈機含む） 750万円 有害鳥獣被害防止対策事業負担金 拡充 734万円		国・県支出金 734万円 ふるさと基金繰入金 750万円 村の負担（一般財源） 617万円
第6次総合計画基本目標		SDGs目標
気候変動対策 農業振興 身近な環境の美化		

産地づくり対策事業		総事業費：147万円
【重点分野】 農林業の振興と有害鳥獣対策の強化		係名：農政係
<p>白馬村農業再生協議会を通じて、そばや園芸品目などの産地づくりを継続します。</p> <p>J A大北園芸部会を通じた園芸作物の振興、紫米生産者への支援、有機JAS認定取得者への支援を実施します。</p>		 
主な事業費		財源内訳
産地づくり対策負担金 100万円 紫米生産者支援負担金 10万円 有機JAS認定者支援負担金 20万円		村の負担（一般財源） 130万円
第6次総合計画基本目標		SDGs目標
農業振興		

環境保全型農業直接支払交付金事業		総事業費：141万円	
【重点分野】 農林業の振興と有害鳥獣対策の強化		係名：農林係	
<p>化学肥料、化学合成農薬を原則5割以上低減する取組に併せて地球温暖化防止や生物多様性等に効果の高い農業生産活動を行う営農団体を支援します。 有機農業の取り組みや炭の投入などの活動を支援します。</p>  			
<p>主な事業費</p> 環境保全型農業直接支払交付金 拡充 141万円		<p>財源内訳</p> 国・県支出金 106万円 村の負担（一般財源） 35万円	
<p>第6次総合計画基本目標</p> 農業振興		<p>SDGs目標</p> 	



特産品事業		総事業費：104万円	
【重点分野】 農林業の振興と有害鳥獣対策の強化		係名：農政係	
<p>「紫米」は平成3年から生産された村を代表する特産品です。近年は8月に品切れになるほどの人気がありますが、栽培者の減少や紫米用農業機械の老朽化が課題です。今年度は農業機械の修繕を行い、栽培を継続します。 近年、白馬のお米は「お米日本一コンテスト in しずおか」や「米・食味分析鑑定コンクール国際大会」で特別最高金賞や特別優秀賞を受賞しています。これは“白馬の米のおいしさ”の証明であり、そのためにコンテスト等のエントリー費補助や特産品開発のための補助を継続して行います。</p> 			
<p>主な事業費</p> 紫米農業機械修繕費 23万円 特産品開発団体支援補助金 20万円 お米コンクール参加費負担金 6万円		<p>財源内訳</p> ふるさと基金繰入金 23万円 村の負担（一般財源） 26万円	
<p>第6次総合計画基本目標</p> 農業振興		<p>SDGs目標</p> 	

青年就農給付金交付事業		総事業費：150万円	
【重点分野】 農林業の振興と有害鳥獣対策の強化		係名：農政係	
<p>次世代の農業を担う新規就農者の経営確立を支援するための事業です。国の「新規就農者育成総合対策事業」に基づき、原則50歳未満で独立・自営就農する認定新規就農者に対し、年間最大150万円を最長3年間交付します。 基幹的農業従事者人口は、人口減少や高齢化、定年延長等の複数の要因により激減することが予想されています（H22：294人、R2：158人、R17：65人）。そのため、若い農業者の育成が必要です。</p>  			
<p>主な事業費</p> 青年就農給付金 150万円		<p>財源内訳</p> 国・県支出金 150万円	
<p>第6次総合計画基本目標</p> 農業振興		<p>SDGs目標</p> 	

多面的機能支払交付金事業		総事業費：3,509万円	
【重点分野】 農林業の振興と有害鳥獣対策の強化		係名：土地改良係	
<p>農業の多面的機能の維持・発揮のための活動を行う地域の活動組織を支援する事業、12組織が活動しています。未導入地区への参加を促すために、村単独の交付金事業を実施します。</p> <p>○農地維持支払 農地や水路の基礎的保全活動を支援(畦草刈りや水路の泥上げ等)</p> <p>○資源向上支払 水路等施設の補修や農道の舗装、農村環境保全活動を支援 保全対象農地 約481ha</p>		 <p style="text-align: center;">水路の目地補修の様子</p>	
主な事業費		財源内訳	
<ul style="list-style-type: none"> ・補助金 3,398万円 うち農地維持支払 1,408万円 うち資源向上支払 1,990万円 ・村単交付金 100万円 	<ul style="list-style-type: none"> 国・県支出金 2,560万円 ふるさと基金繰入金 938万円 		
第6次総合計画基本目標		SDGs目標	
農業振興			

村単土地改良事業		総事業費：1,219万円	
【重点分野】 農林業の振興と有害鳥獣対策の強化		係名：土地改良係	
<ul style="list-style-type: none"> ・長年、地区から要望のある用水路管理道路の法面崩落個所の測量設計に着手します。 ・取水口の点検や土砂の撤去などの維持管理に努め、灌漑（かんがい）・防火用水を安全に地域へお届けします。 ・農業施設の維持保全と地域が行う農地・農業用施設の修繕に必要な原材料支給（U字溝、砕石、水路蓋など）を行います。 			
主な事業費		財源内訳	
測量設計委託料 200万円 重機借上料・工事請負費 550万円 原材料費 50万円 農業集落排水事業会計補助金 327万円	拡充	県支出金 138万円 村の負担（村債） 55万円 ふるさと基金繰入金 200万円 村の負担（一般財源） 734万円	
第6次総合計画基本目標		SDGs目標	
農業振興			

ほ場整備事業		総事業費：2,450万円	
【重点分野】 農林業の振興と有害鳥獣対策の強化		係名：土地改良係	
<p>耕作者の高齢化や後継者不足により遊休農地となる恐れがある農地を担い手に集積・集約化し生産効率を高め、様々な作物の生産に合わせた農地をつくるためには場整備事業を実施します。</p> <p>令和8年度は、北城南部地区において農道の舗装工事と測量業務を実施します。また、北城北部地区においては、測量設計業務と換地計画業務を行います。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・北城南部地区全体整備面積 50.8ha ・北城北部地区整備予定面積 32.0ha 			
主な事業費		財源内訳	
北城南部地区負担金 1,750万円 北城北部地区負担金 700万円		利用者負担金等 1,550万円 ふるさと基金繰入金 90万円 村の負担（村債） 810万円	
第6次総合計画基本目標		SDGs目標	
農業振興			

犬川用水電動ゲート設置・小水力発電事業		総事業費：360万円	
【重点分野】 農林業の振興と有害鳥獣対策の強化		係名：土地改良係	
<p>地域の要望と村の「ゼロカーボンシティ」宣言の理念に基づき、国や県の補助金を活用して、犬川の農業用水電動ゲートの自動化と取水口から下流の戻しゲートまでの落差を利用した小水力発電施設を建設し、4月から供用開始します。</p> <p>農業用水管理の負担軽減を図ります。小水力発電施設の売電収入は、国の小水力発電事業会計の管理に係る発電会計の手引に沿って農業施設の維持管理等に当てます。</p>			
主な事業費		財源内訳	
光熱水費 通信運搬費 小水力発電基金積立金	18万円 24万円 318万円	財産収入	360万円
第6次総合計画基本目標		SDGs目標	
気候変動対策 農業振興			

林業振興・林道維持補修事業		総事業費：462万円	
【重点分野】 農林業の振興と有害鳥獣対策の強化		係名：林務係	
<p>林道細野線の老朽化したガードケーブルなどの撤去やガードポールの設置を行います。</p> <p>また、立木の所有者に対して所有者管理を促すため、支障木や森林病虫害被害木の伐採に対する補助金（上限10万円/1施業）と、病虫害防除のための薬剤購入に対する補助金（補助率1/2、上限2万円）を実施します。</p>			
主な事業費		財源内訳	
林道細野線工事請負費 支障木・森林病虫害等防除補助金	111万円 250万円	ふるさと基金繰入金 村の負担（一般財源）	360万円 1万円
第6次総合計画基本目標		SDGs目標	
気候変動対策 森資源の保全 林業振興			



森林整備事業		総事業費：494万円	
【重点分野】 農林業の振興と有害鳥獣対策の強化		係名：林務係	
<p>県の森林整備支援事業補助金を活用し、緩衝帯整備とナラ枯れ枯損木利活用事業（チップ化）を実施します。これにより森林景観の保全や有害鳥獣が出没がしにくい環境を整えます。併せて、事業や集落支援で発生した残材を住民に配布し、木材の有効活用を図ります。</p> <p>国や県の制度に基づく、間伐等の森林整備を実施した林業事業体に、高上げ補助を行います。また、村有林整備に取り組んでいる白馬村林業経営者協会に森林整備補助金を交付します。</p>			
主な事業費		財源内訳	
緩衝帯整備事業委託料 ナラ枯れ枯損木利活用事業委託料 間伐等促進事業補助金 森林整備事業補助金	150万円 285万円 49万円 10万円	県支出金 ふるさと基金繰入金 利用者負担金等 村の負担（一般財源）	391万円 49万円 3万円 51万円
第6次総合計画基本目標		SDGs目標	
気候変動対策 森資源の保全 林業振興			



有害鳥獣被害対策事業		総事業費：513万円
【重点分野】 農林業の振興と有害鳥獣対策の強化		係名：林務係
<p>人身被害と農作物被害を防ぐため、鳥獣被害対策実施隊の活動を支援します。昨年度、施行された緊急銃猟制度に備えた費用を計上し、有事に備え、関係者とともに訓練を実施します。</p> <p>近年、里でのクマやサルなどの有害鳥獣目撃情報が多いため、ICTを活用したカメラを増設します。</p>		
主な事業費	鳥獣被害対策実施隊員報酬 66万円 有害鳥獣駆除委託料 225万円 備品購入費（ICTカメラ） 24万円	財源内訳
	拡充	国・県支出金 23万円 村の負担（一般財源） 292万円
第6次総合計画基本目標	SDGs目標	
林業振興		



森林経営管理制度推進事業		総事業費：1,064万円
【重点分野】 農林業の振興と有害鳥獣対策の強化		係名：林務係
<p>【国の森林環境譲与税や県の森林税を活用した事業に取り組みます】</p> <ul style="list-style-type: none"> ナラ枯れ等森林病害虫の伐倒を実施します。 内山地区の森林整備等を継続します。 国が推進する運動「ウッドチェンジ」に取り組み、ナラ枯れ被害材等を活用した加工品を製作し、公共施設に設置します。 ラジコン草刈機を活用した緩衝帯整備に取り組みます。 木質バイオマス活用のため薪ストーブ・ペレットストーブの導入者（個人・法人）に対し、補助金（補助率10/10、上限10万円）を交付します。 		
主な事業費	委託料（被害木伐倒、内山森林整備） 504万円 木材加工等委託料 100万円 ラジコン草刈機借上げ 79万円 薪・ペレットストーブ購入補助金 90万円	財源内訳
	拡充 新規	国支出金 753万円 県支出金 15万円 村の負担（一般財源） 5万円
第6次総合計画基本目標	SDGs目標	
森資源の保全 林業振興		



地籍調査事業		総事業費：3,278万円
【重点分野】 防災減災の村づくりと気候変動対策		係名：国土調査係
<p>国土調査法に基づき、土地一筆ごとに所有者・地目・地番を調査し、境界の確認と測量を行って現況に即した地籍図・地籍簿をつくる事業です。</p> <p>令和8年度は、令和6年度から継続している大出地区北西部の調査と、大出地区北部の新規調査を実施します。</p>		
主な事業費	調査に係る消耗品費 47万円 測量業務委託料 1,843万円 借上料（システムOA 機器、公用車） 105万円	財源内訳
		国・県支出金 1,195万円 村の負担（一般財源） 800万円
第6次総合計画基本目標	SDGs目標	
行財政運営		




○観光課

平地観光施設管理事業		総事業費：1,344万円
【重点分野】持続性ある観光地域づくりの促進		係名：観光商工係
<p>平成21年度から平成27年度にかけて、親海湿原遊歩道整備事業として、当時劣化が著しかった区間について擬木遊歩道の整備を実施しました。一方、未整備区間の遊歩道についても、近年老朽化が進行し、腐食や穴あきが多数発生している状況であることから、今後は5か年計画により段階的な整備を実施します。初年度となる令和8年度においては、修繕が必要な延長181mのうち、30mの整備を行います。</p> <p>観音原東屋については、屋根を中心に劣化が進んでおり補修が急務なことから、村と地元管理者とが費用を折半し、屋根の改修工事を実施します。</p>		
主な事業費		財源内訳
親海湿原遊歩道整備費 新規 594万円 観音原東屋改修工事費 新規 108万円	国・県支出金 234万円 ふるさと基金繰入金 467万円 村の負担（一般財源） 1万円	
第6次総合計画基本目標	SDG s 目標	
資源循環		



山岳観光施設維持補修事業		総事業費：2,447万円
【重点分野】持続性ある観光地域づくりの促進		係名：観光商工係
<p>新八方池山荘整備運営事業は、「官民連携BT+コンセッション方式」による事業化に向けて準備を進めてきましたが、令和4年度に算定した設計金額では、現状の建築費及び空輸費の高騰が生じていることに加え、今後村が実施を予定する大型公共施設建設事業に伴う財政比率の適正化の観点も踏まえ、令和7年度に事業方針を変更することとしました。</p> <p>今後は、土地貸付型など新たな官民連携手法の検討と、その整備方針に基づく新八方池山荘整備事業を進めます。</p>		
主な事業費		財源内訳
八方池山荘新たな官民連携事業再構築業務 拡充 1,144万円	ふるさと基金繰入金 1,120万円 村の負担（一般財源） 24万円	
第6次総合計画基本目標	SDG s 目標	
持続可能な観光地経営		



観光地経営事業		総事業費：4,052万円
【重点分野】持続性ある観光地域づくりの促進		係名：観光商工係
<p>新たな観光振興のための財源確保については、平成30年度から議論が開始され、宿泊税については、令和8年6月から徴収を開始することとなりました。</p> <p>また、宿泊税以外の財源についても引き続き研究、検討を進めているところです。今年度は、法定外税、事業者負担金、利用者協力金など地域の实体经济を踏まえた新たな候補財源の研究を含め、財源検討の深化を図ります。</p>		
主な事業費		財源内訳
財源検討会議報酬・旅費（費用弁償） 新規 50万円 宿泊税対応システム改修補助金 拡充 1,500万円 白馬村鉱泉源保護管理整備補助金 新規 2,502万円	県支出金 750万円 諸収入等 3,252万円 村の負担（一般財源） 50万円	
第6次総合計画基本目標	SDG s 目標	
持続可能な観光地経営		



新しい地方経済・生活環境創生交付金事業（地域未来交付金）		総事業費：5,000万円	
【重点分野】持続性ある観光地域づくりの促進		係名：観光商工係	
<p>本事業は、国庫補助事業・地域未来交付金（地域未来推進型）を活用した事業で、令和8年度は継続3年目事業となり、令和6年度に立ち上げた「マイ・ポータル」の機能強化と改善により、利用者の利便性を向上させる仕組みを追加するものです。また、リフト券販売システムにダイナミックプライシングを可能にする機能を追加します。</p> <p>白馬村観光局を中心に従来より段階的に進めている白馬DXポータルとの連携により、地域のDX化、資金・データの村内循環を推進し、「日本一DX化が進んだ山岳リゾート」としての観光の持続的発展を目指します。</p>			
主な事業費		財源内訳	
交付金事業負担金	新規 5,000万円	国支出金	2,200万円
		ふるさと基金繰入金	1,100万円
		村の負担（一般財源）	1,100万円
		諸収入等	600万円
第6次総合計画基本目標		SDGs目標	
持続可能な観光地経営			

公共交通事業事業		総事業費：5,563万円	
【重点分野】持続性ある観光地域づくりの促進		係名：観光商工係	
<p>AIを活用したオンデマンド型乗合交通として、日中はアプリで予約できる通年運行の「デイデマンドタクシー」を、夜間は飲食店や宿泊施設への移動手段として冬期限定の「ナイトデマンドタクシー」を引き続き運行します。</p>			
主な事業費		財源内訳	
運行委託料	4,986万円	村の負担（一般財源）	4,740万円
システム使用料	449万円	諸収入等	810万円
その他の経費	115万円		
第6次総合計画基本目標		SDGs目標	
住民全体のまちづくり		 	



○建設課



道路台帳電子化事業		総事業費：5,444万円	
【重点分野】防災減災の村づくりと気候変動対策		係名：土地利用建築係	
<p>現在、道路台帳図等はアナログ管理であり、住民等は情報の閲覧・取得のために役場窓口へ来庁せざるを得ず、時間的・地理的な負担が課題となっている。本事業ではこれら情報を電子化し「公開型GIS」へ搭載することで、24時間どこからでも情報を即時取得できる「非来庁型サービス」を実現し、住宅建設や土地利用に伴う調査・手続きを飛躍的に迅速化させます。さらに、正確なデジタルデータの可視化により、安全・安心なまちづくりを促進します。</p>			
主な事業費 道路台帳電子化委託料 5,444万円		財源内訳 国支出金 2,721万円 村の負担（村債） 2,450万円 村の負担（一般財源） 273万円	
第6次総合計画基本目標 【まち】 安全・安心なまちづくり		SDGs目標 	



道路維持補修事業		総事業費：3,551万円	
【重点分野】気候変動・環境対策		係名：建設係	
<p>道路を安全に利用いただくために、村道補修や側溝等の修繕工事を行うほか、行政区の自発的な活動を支援するため、必要な資材等の提供を行います。</p>			
主な事業費 維持補修工事費 1,900万円 行政区への資材支給費 700万円 維持補修委託料 新規 400万円 道路照明等の電気料 220万円 倒木処理等の作業委託料 110万円		財源内訳 村の負担（一般財源） 2,218万円 諸収入等 712万円 ふるさと基金繰入金 400万円	
第6次総合計画基本目標 安全・安心なまちづくり		SDGs目標 	

除雪事業		総事業費：2億7,562万円	
		係名：	
<p>冬期の車両及び歩行者の安全な通行確保のための道路除雪、無散水消雪施設等の維持管理を行い、充実した住民サービス・観光サービスを提供します。</p>			
主な事業費 除雪委託料 2億5,182万円 凍結防止剤購入費 936万円 消雪施設等電気料 750万円 除雪車両車検点検手数料 396万円 除雪車両燃料費等 298万円		財源内訳 国支出金 3,930万円 県支出金 100万円 村の負担（一般財源） 2億3,532万円	
第6次総合計画基本目標 安全・安心なまちづくり		SDGs目標 	

村道改良国庫補助事業		総事業費：2,083万円	
【重点分野】 防災減災の村づくりと気候変動対策		係名：建設係	
<p>村道を長く安全にご利用いただけるよう、定期的に橋梁やトンネルの点検を行い、点検結果に基づいて必要箇所の修繕を行います。この事業は主な財源として国からの補助金を充てて行われます。</p>			
主な事業費 橋梁等点検・設計委託料等 1,583万円 橋梁修繕等工事費 500万円		財源内訳 国支出金 1,133万円 村の負担（村債） 190万円 村の負担（一般財源） 760万円	
第6次総合計画基本目標 社会基盤 安全・安心なまちづくり		SDG s 目標 	



道路改良起債事業		総事業費：1億3,155万円	
【重点分野】 防災減災の村づくりと気候変動対策		係名：建設係	
<p>道路を利用されるすべての皆様が、安全に道路を通行いただけるよう、傷んだ舗装の打ち換えや無散水消雪施設の修繕、トンネル照明の更新等を予定しているほか、将来予定している道路改良工事の調査・設計費用を見込んでいます。この事業は、村債を主な財源として行われます。</p>			
主な事業費 道路・関連施設等更新工事費 1億2,510万円 測量設計委託料 500万円 測量設計負担金 145万円		財源内訳 村の負担（村債） 1億3,100万円 村の負担（一般財源） 55万円	
第6次総合計画基本目標 社会基盤 安全・安心なまちづくり		SDG s 目標 	

景観パトロール委託事業		総事業費：100万円	
		係名：土地利用・建築係	
<p>”良好な景観づくり”を目的として、新築・改築物件等が、白馬村景観計画で定める基準に適合しているか、無届案件が無いかな等を、パトロールにより現地確認を行います。</p>			
主な事業費 景観パトロール委託料 100万円		財源内訳 ふるさと基金繰入金 100万円	
第6次総合計画基本目標 【まち】 住民全体のまちづくり		SDG s 目標 	



白馬村ゼロエネ住宅普及支援事業		総事業費：60万円
<p>”豊かな住環境の維持向上”及び”住宅分野での脱炭素化”を目的として、国及び長野県が実施している補助事業を利用し、住宅の新築及び省エネ改修を行った住宅について、工事費の一部を追加補助します。（1件につき上限30万円）</p>		係名：土地利用・建築係 
主な事業費	財源内訳	
・支援事業補助金 60万円	ふるさと基金繰入金 60万円	
第6次総合計画基本目標	SDGs目標	
【しぜん】 気候変動対策		


○子育て支援課



放課後子ども総合プラン事業		総事業費：1,319万円	
【重点分野】児童福祉・高齢者福祉の充実		係名：子育て支援係	
<p>○放課後児童クラブ 共働き家庭等の小学生を対象に、学校の授業終了後、適切な遊び及び生活の場を提供し、健全な育成を図ります。</p>			
主な事業費 指導員等人件費 1,250万円 消耗品費 10万円	財源内訳 国支出金 266万円 県支出金 266万円 利用者負担金等 149万円 村の負担（一般財源） 638万円		
第6次総合計画基本目標 子育て支援	SDG s 目標 		


児童手当等給付事業		総事業費：2億9,805万円	
【重点分野】児童福祉・高齢者福祉の充実		係名：子育て支援係	
<p>○私立幼稚園運営補助金 3歳未満児の待機児童解消に向けた取り組みとして、2歳児を受け入れる幼稚園に対して、補助を行います。</p> <p>○施設型給付事業・地域型保育給付事業 村が認定した教育・保育施設に対して、財政支援を行います。</p> <p>○児童手当給付事業 高等学校卒業までの児童を養育している保護者に手当を支給する事業です。</p>			
主な事業費 私立幼稚園運営補助金 300万円 児童手当 1億5,300万円 施設型・地域型保育給付費 1億4,100万円	財源内訳 国支出金 1億2,684万円 県支出金 6,401万円 ふるさと基金繰入金 4,700万円 村の負担（一般財源） 6,020万円		
第6次総合計画基本目標 子育て支援	SDG s 目標 		

子育て支援事業		総事業費：3,714万円	
【重点分野】児童福祉・高齢者福祉の充実		係名：子育て支援課	
<p>「白馬村こども家庭センター」として母子保健と児童福祉の両機能を一体的に行っています。妊娠期から18歳までの子育て期をコーディネーター（母子保健・子育て）・保健師・相談員・保育士がサポートします。ニーズや状況に応じて利用可能なサービス等の情報提供、相談や助言をしたり、各園・学校へ訪問して連携を図っています。</p>			
主な事業費 職員人件費 1,380万円 子ども第三の居場所補助金 2,160万円	財源内訳 国支出金 390万円 県支出金 37万円 ふるさと基金繰入金 778万円 諸収入等 1,440万円 村の負担（一般財源） 1,069万円		
【ひと】 子育て支援	SDG s 目標 		



はくばっ子応援交付金事業		総事業費：226万円	
【重点分野】 児童福祉・高齢者福祉の充実 子育て世帯へのお祝い金事業を実施します。 ○多子世帯出産応援給付金 第3子以降を養育している保護者に対し、給付金を支給します。 （第3子2万円、第4子以降4万円） ○はくばっ子応援給付金事業 小学校入学時と小・中学校卒業時の節目に、対象児童を養育している保護者に対し、給付金を1人1万円を支給します。		係名：母子健康係 	
主な事業費 多子世帯出産祝金 16万円 入学卒業祝金 210万円		財源内訳 ふるさと基金繰入金 226万円	
第6次総合計画基本目標 子育て支援		SDG s 目標 	

子育て支援施設建設事業		総事業費：3億650万円	
【重点分野】 児童福祉・高齢者福祉の充実 次世代を担う子どもたちが、安心して遊び・学び・過ごすことができ、健やかな成長を促す場として子育て支援の機能を集約した新たな施設を建設します。こどもだけでなく多世代が交流できる施設とし、また白馬村の子育て支援の拠点施設として、世代間の交流の場づくりが行える複合施設を令和8年度から3カ年かけて建設し、令和10年度内の開所を目指します。		係名：子育て支援係  新施設建設予定地	
主な事業費 建設工事費 新規 3億円 施工監理費 新規 650万円		財源内訳 国支出金 1億5,325万円 ふるさと基金繰入金 1,532万円 村の負担（村債） 1億3,790万円 村の負担（一般財源） 3万円	
第6次総合計画基本目標 【ひと】 子育て支援		SDG s 目標 	


母子健康事業		総事業費：4,398万円	
【重点分野】 児童福祉・高齢者福祉の充実 妊娠期から出産期、子育て期における切れ目ない支援の充実を図ります。健診や予防接種などを実施し、こどもが健康に育つよう支援します。 令和8年度から、新たな定期接種として、妊婦を対象とした「RSウイルスワクチン」の補助が加わります。		係名：母子健康係 	
主な事業費 健診等委託料 1,100万円 医薬材料費 610万円 小児科オンライン等利用料 110万円 不妊治療補助金 123万円		財源内訳 国・県支出金 892万円 ふるさと基金繰入金 152万円 村の負担（一般財源） 3,354万円	
第6次総合計画基本目標 子育て支援		SDG s 目標 	

母子保健衛生事業		総事業費：623万円
【重点分野】児童福祉・高齢者福祉の充実		係名：母子健康係
<p>すべての妊婦と子育て家庭が安心して出産・子育てできるように、妊婦相談、産後健診、産後ケア、母乳相談等を実施し、「子育ての始まり期」を応援します。併せて経済的な支援（出産・子育て応援交付金の支給）を行います。</p> <p>令和8年度から赤ちゃんが生まれたすべての家庭にアルプスPay3万円を贈与します。</p>		




主な事業費		財源内訳	
妊婦のための支援給付	350万円	国・県支出金	476万円
産後ケア事業等委託料	100万円	ふるさと基金繰入金	105万円
産婦健診等委託料	35万円	村の負担（一般財源）	42万円
「アルプスPay」出産祝いプレゼント 新規	105万円		

第6次総合計画基本目標	SDGs目標
子育て支援	 


しろうま保育園運営事業		総事業費：1億6,667万円
--------------------	--	-----------------------

<p>安心して預けていただけるようセキュリティを強化し、保育施設・設備の安全点検や整備、保育士の確保・保育の質の向上、旬の食材を使った美味しい給食の提供等に努めます。また、保育や保育士の仕事の魅力を知ってもらい広めるため、職場体験や保育実習、白馬高校生の延長保育補助員の受け入れ等を積極的に行います。ICT化の導入により、保育士はさらに学び、子どもと向き合う時間とゆとりを持ち、より良い保育を目指します。</p>		係名：しろうま保育園
		




主な事業費		財源内訳	
保育士等人件費	1億3,300万円	県支出金	258万円
保育教材等購入費	210万円	利用者負担金等	1,226万円
給食賄材料費	1,100万円	諸収入等	132万円
		村の負担（一般財源）	1億5,051万円

第6次総合計画基本目標	SDGs目標
【ひと】 子育て支援	  




子育て支援ルーム事業		総事業費：1,888万円
-------------------	--	---------------------

<p>乳幼児と保護者のための子育て拠点として、様々な活動を行い子育てを応援します。お母さんが子どもと離れてリフレッシュできる講座の開催や親子で楽しめる色々な活動を実施して親子の絆を深められるようにサポートします。</p> <p>一時預かり事業では、生後6ヶ月を過ぎたお子さんの受け入れを実施し、保護者が少しでもリフレッシュして、お子さんと向き合えることができるように支援を拡充します。</p>		係名：子育て支援ルーム
		



主な事業費		財源内訳	
保育士人件費	1,800万円	国支出金	333万円
講師謝礼	15万円	県支出金	333万円
		利用者負担金等	103万円
		村の負担（一般財源）	1,119万円


第6次総合計画基本目標	SDGs目標
【ひと】 子育て支援	  



○教育課

学校環境整備事業		総事業費：4,874万円																				
<p>【重点分野】児童福祉・高齢者福祉の充実</p> <p>GIGAスクール構想により実現した1人1台端末の計画的な更新を進めます。</p> <p>令和6年度から3か年かけて予算を平準化して更新します。令和8年度は更新最終年になります。対象は、小学校4学年分のタブレット更新です。</p> <p>学校施設では中学校ランチルームのエアコン設置を行います。</p> <p>また小中学生にスノースポーツに親しむ機会を提供するため、村が一部費用を負担している小中学生のスキーリフト無償化も継続します。</p> <p>南小、北小のPTAで管理している、裏山スキー場とジャンプ台について、令和8年度補助金により整備費を支援します。</p>		<p>係名：教育係</p>  <p>児童生徒用タブレット更新</p>																				
 <p>スキーリフトの無償化</p>																						
<p style="text-align: center;">主な事業費</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td>施設等整備費補助金</td> <td>拡充</td> <td>200万円</td> </tr> <tr> <td>ランチルームエアコン設置工事</td> <td>新規</td> <td>1,563万円</td> </tr> <tr> <td>タブレット購入費</td> <td>拡充</td> <td>1,419万円</td> </tr> <tr> <td>スキー場利用負担金</td> <td>拡充</td> <td>200万円</td> </tr> </table>		施設等整備費補助金	拡充	200万円	ランチルームエアコン設置工事	新規	1,563万円	タブレット購入費	拡充	1,419万円	スキー場利用負担金	拡充	200万円	<p style="text-align: center;">財源内訳</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td>国・県支出金</td> <td>946万円</td> </tr> <tr> <td>ふるさと基金繰入金</td> <td>1,502万円</td> </tr> <tr> <td>村の負担（村債）</td> <td>2,220万円</td> </tr> <tr> <td>村の負担（一般財源）</td> <td>206万円</td> </tr> </table>	国・県支出金	946万円	ふるさと基金繰入金	1,502万円	村の負担（村債）	2,220万円	村の負担（一般財源）	206万円
施設等整備費補助金	拡充	200万円																				
ランチルームエアコン設置工事	新規	1,563万円																				
タブレット購入費	拡充	1,419万円																				
スキー場利用負担金	拡充	200万円																				
国・県支出金	946万円																					
ふるさと基金繰入金	1,502万円																					
村の負担（村債）	2,220万円																					
村の負担（一般財源）	206万円																					
<p>学校教育</p> <p style="text-align: center;">第6次総合計画基本目標</p>	<p>SDGs 目標</p> <p>質の高い教育をみんなに</p> 																					

部活動地域展開に係る経費		事業費：689万円															
<p>【重点分野】児童福祉・高齢者福祉の充実</p> <p>教員の負担軽減や生徒の多様なニーズに応えるため、令和10年度から地域クラブ活動の開始を目標とし、段階的に部活動地域移行を推進します。引き続き部活動地域移行検討協議会を開催し、地域クラブ活動の認定や指導者の確保・指導体制の確立を推進します。</p> <p>また、地域の外部講師にも指導依頼をし、教職員の負担軽減を図ります。</p> <p>コーディネーターを配置し、専属で業務を行うことで目標期間内での達成をより明確にし丁寧に説明を行います。</p>		<p>係名：教育係</p>															
  																	
<p style="text-align: center;">主な事業費</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td>部活動指導員報酬費</td> <td>拡充</td> <td>112万円</td> </tr> <tr> <td>部活動外部指導員謝金</td> <td>拡充</td> <td>108万円</td> </tr> <tr> <td>部活動地域コーディネーター任用費</td> <td>新規</td> <td>396万円</td> </tr> </table>		部活動指導員報酬費	拡充	112万円	部活動外部指導員謝金	拡充	108万円	部活動地域コーディネーター任用費	新規	396万円	<p style="text-align: center;">財源内訳</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td>国支出金</td> <td>70万円</td> </tr> <tr> <td>県支出金</td> <td>385万円</td> </tr> <tr> <td>村の負担（一般財源）</td> <td>234万円</td> </tr> </table>	国支出金	70万円	県支出金	385万円	村の負担（一般財源）	234万円
部活動指導員報酬費	拡充	112万円															
部活動外部指導員謝金	拡充	108万円															
部活動地域コーディネーター任用費	新規	396万円															
国支出金	70万円																
県支出金	385万円																
村の負担（一般財源）	234万円																
<p>学校教育</p> <p style="text-align: center;">第6次総合計画基本目標</p>	<p>SDGs 目標</p> <p>質の高い教育をみんなに</p> 																

スクールバス運行事業		総事業費：4,605万円
【重点分野】児童福祉・高齢者福祉の充実		係名：教育係
<p>安心・安全な学習環境づくりに向けて、スクールバスを運行します。 令和8年度は、令和7年度と同様に児童の通学路危険箇所の把握や体力低下防止を鑑みて、4、5月を徒歩通学とし、6月から3月まで継続した169日間運行を実施します。なお、令和8年度以降も車両の確保、ドライバー確保を含む事業者との調整及び乗降場所の検討を更に進めます。</p>		
主な事業費	財源内訳	
スクールバス運行業務委託料 拡充 4,591万円	村の負担（一般財源） 4,605万円	
第6次総合計画基本目標	SDGs目標	
学校教育	質の高い教育をみんなに 	

中学校検定補助に係る経費（教育委員会事務局一般事業の一部）		事業費：50万円
【重点分野】児童福祉・高齢者福祉の充実		係名：教育係
<p>中学生の学習意欲向上を目的に検定料金の補助を行います。英語検定や漢字検定など10種類の検定を対象として実施し、幅広く利用できるものとしています。補助については、対象の検定合格者に対し、受験費用の1/2に相当する金額を年間1人につき1回として行います。</p>		
主な事業費	財源内訳	
資格検定料補助金 新規 50万円	ふるさと基金繰入金 50万円	
第6次総合計画基本目標	SDGs目標	
学校教育	質の高い教育をみんなに 	

白馬高校支援事業		総事業費：1億521万円
<p>地域高である「白馬高等学校」をより魅力的な学校になるよう支援を行います。生徒を全国募集し、学生寮や公営塾の運営などを小谷村と共同で行っています。 小谷村との共同事業のため、白馬山麓事務組合にて事務を行い、白馬村からは負担金として支出をしています。</p> <p>○地域おこし協力隊 ・地域コーディネーター 1名・公営塾講師 1名 ○学生寮「しろうま Pal House」 ○公営塾「しろうま學舎」</p>		係名：白馬山麓事務組合高校支援係
主な事業費	財源内訳	
白馬山麓事務組合負担金 8,475万円 地域おこし協力隊報酬等 866万円	ふるさと基金繰入金 2,800万円 諸収入等 20万円 村の負担（一般財源） 7,701万円	
第6次総合計画基本目標	SDGs目標	
学校教育 定住促進と地域の担い手の確保	4 質の高い教育をみんなに  11 住み続けられるまちづくりを 	

学校給食センター事業

総事業費：1億2,650万円

【重点分野】児童福祉・高齢者福祉の充実

係名：給食保健係

学校給食の給食費について、食材費の高騰などにより現行の価格では賄えなく、その不足分を公費で負担していました。また、国の政策により小学生の給食費について、保護者負担額の軽減措置（いわゆる無償化）が令和8年度から始まることなどを踏まえ、令和8年度からの給食費を以下のとおり改定し、保護者負担の軽減をさらに拡充します。

また、学校給食では地産地消を推進するため、その地産地消加算金として1食当たり小学校10円、中学校20円を継続していくことや中学生の3人目以降の無償化、扶助費就学援助費で給食費の支援をします。

<令和7年度>

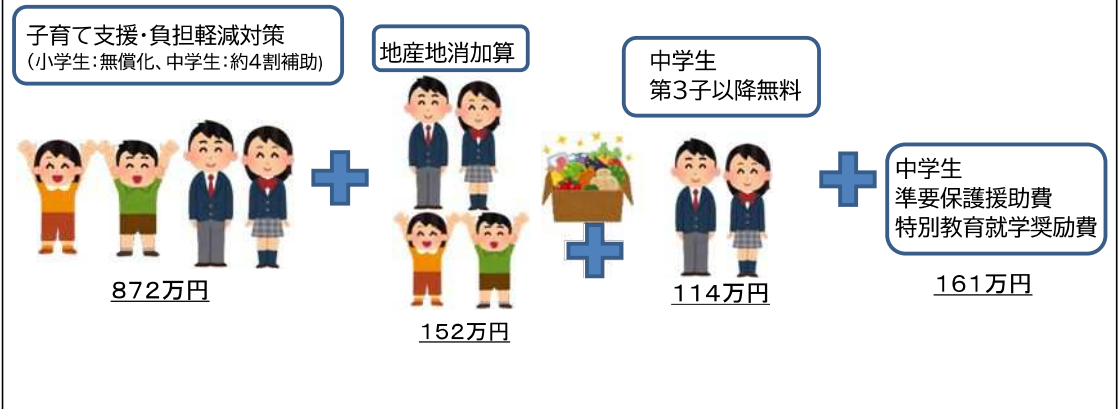
	1食当たりの給食費			
	保護者負担額	村加算	村補助	計
小学生	220円	10円	60円	290円
中学生	255円	20円	70円	345円




<令和8年度>



	1食当たりの給食費				計
	保護者負担額	村加算	国県補助	村補助	
小学生	0円	10円	286円	44円	340円
中学生	230円	20円	0円	150円	400円



※小学生は国県補助金の不足分を村が補助を行い無償化に、中学生は約2割補助(70円/食)を約4割補助(150円/食)に拡充します。







<p style="text-align: center;">主な事業費</p> <p>賄材料費 4,978万円 扶助費（準要保護援助費等） 161万円</p>	<p style="text-align: center;">財源内訳</p> <p>利用者負担金等 1,677万円 国・県支出金 2,087万円 ふるさと基金繰入金 343万円 村の負担（一般財源） 8,543万円</p>
<p style="text-align: center;">第6次総合計画基本目標</p> <p>学校教育</p>	<p style="text-align: center;">SDGs目標</p> <div style="text-align: right;"> <p>3 すべての人に健康と福祉を</p>  </div>

○生涯学習スポーツ課



スノーハープ維持管理事業		総事業費：4,868万円																								
【重点分野】防災減災の村づくりと気候変動対策		係名：スポーツ振興係																								
<p>クロスカントリー競技場施設の維持管理を実施し、各種大会の開催他、広大な芝生や多目的コースを活用し、多目的にスポーツや遊び、レジャーを楽しめる施設を提供します。</p> <p>施設の老朽化に伴い、空調設備の更新を行い、ゼロカーボン実現に向け燃料式から電気式に切り替えを行います。</p>																										
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">主な事業費</th> <th colspan="2">財源内訳</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>施設維持管理委託料</td> <td>960万円</td> <td>国委託金</td> <td>125万円</td> </tr> <tr> <td>燃料、高熱水費</td> <td>598万円</td> <td>村の負担（村債）</td> <td>2,375万円</td> </tr> <tr> <td>圧雪車点検整備</td> <td>380万円</td> <td>ふるさと基金繰入金</td> <td>500万円</td> </tr> <tr> <td>芝生用肥料・殺菌剤等</td> <td>89万円</td> <td>利用者負担金等</td> <td>272万円</td> </tr> <tr> <td>管理棟空調設備更新工事</td> <td>2,376万円</td> <td>村の負担（一般財源）</td> <td>1,131万円</td> </tr> </tbody> </table>		主な事業費		財源内訳		施設維持管理委託料	960万円	国委託金	125万円	燃料、高熱水費	598万円	村の負担（村債）	2,375万円	圧雪車点検整備	380万円	ふるさと基金繰入金	500万円	芝生用肥料・殺菌剤等	89万円	利用者負担金等	272万円	管理棟空調設備更新工事	2,376万円	村の負担（一般財源）	1,131万円	
主な事業費		財源内訳																								
施設維持管理委託料	960万円	国委託金	125万円																							
燃料、高熱水費	598万円	村の負担（村債）	2,375万円																							
圧雪車点検整備	380万円	ふるさと基金繰入金	500万円																							
芝生用肥料・殺菌剤等	89万円	利用者負担金等	272万円																							
管理棟空調設備更新工事	2,376万円	村の負担（一般財源）	1,131万円																							
第6次総合計画基本目標 【ひと】 健康づくり 気候変動対策		SDGs目標 																								



白馬ジャンプ競技場維持管理事業		総事業費：9,656万円																								
		係名：スポーツ振興係																								
<p>ジャンプ競技場施設の維持管理を実施し、各種大会開催の為に会場提供を行います。</p> <p>競技場の管理については、村は長野県から指定管理を受けています。</p>																										
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">主な事業費</th> <th colspan="2">財源内訳</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>施設維持管理委託料</td> <td>4,889万円</td> <td>国・県支出金</td> <td>5,108万円</td> </tr> <tr> <td>雪止めネット脱着業務</td> <td>799万円</td> <td>国委託金</td> <td>754万円</td> </tr> <tr> <td>その他委託料</td> <td>1,062万円</td> <td>村の負担（一般財源）</td> <td>211万円</td> </tr> <tr> <td>燃料、高熱水費</td> <td>1,372万円</td> <td>利用者負担金等</td> <td>2,637万円</td> </tr> <tr> <td>リフト改修工事</td> <td>588万円</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		主な事業費		財源内訳		施設維持管理委託料	4,889万円	国・県支出金	5,108万円	雪止めネット脱着業務	799万円	国委託金	754万円	その他委託料	1,062万円	村の負担（一般財源）	211万円	燃料、高熱水費	1,372万円	利用者負担金等	2,637万円	リフト改修工事	588万円			
主な事業費		財源内訳																								
施設維持管理委託料	4,889万円	国・県支出金	5,108万円																							
雪止めネット脱着業務	799万円	国委託金	754万円																							
その他委託料	1,062万円	村の負担（一般財源）	211万円																							
燃料、高熱水費	1,372万円	利用者負担金等	2,637万円																							
リフト改修工事	588万円																									
第6次総合計画基本目標 【ひと】 健康づくり 社会教育		SDGs目標 																								



ナショナルトレーニングセンター事業		総事業費：770万円																				
		係名：スポーツ振興係																				
<p>ノルディック複合のナショナルトレーニングセンター競技別強化拠点に指定されている白馬ジャンプ競技場・白馬クロスカントリー競技場において、国の受託事業として競技力強化のための各種事業に取り組みます。</p> <p><参考> 委託事業総額(国庫受入額：1,600万円) ジャンプ競技場維持管理事業への充当 施設使用料 395万円、施設整備費・燃料費等 359万円 クロスカントリー競技場維持管理事業への充当 施設使用料 39万円、燃料費 85万円</p>																						
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">主な事業費</th> <th colspan="2">財源内訳</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>マネジメントスタッフ謝礼</td> <td>144万円</td> <td>国委託金</td> <td>398万円</td> </tr> <tr> <td>クロスカントリーコース整備</td> <td>105万円</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>ローラースキー購入費</td> <td>83万円</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>医科学データ収集、分析業務</td> <td>66万円</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		主な事業費		財源内訳		マネジメントスタッフ謝礼	144万円	国委託金	398万円	クロスカントリーコース整備	105万円			ローラースキー購入費	83万円			医科学データ収集、分析業務	66万円			
主な事業費		財源内訳																				
マネジメントスタッフ謝礼	144万円	国委託金	398万円																			
クロスカントリーコース整備	105万円																					
ローラースキー購入費	83万円																					
医科学データ収集、分析業務	66万円																					
第6次総合計画基本目標 【ひと】 社会教育		SDGs目標 																				

社会教育事業		総事業費：1,719万円
係名：生涯学習係  <p>芸術文化振興、子ども会・育成会、青少年健全育成、二十歳の集いなど、社会教育に関する各種事業を行います。 環境防災ツーリズムにより学校、村民の防災意識を高めます。</p>		
主な事業費	財源内訳	
ウイング21芸術文化 自主公演負担金 200万円 子ども会育成会負担金 25万円 青少年育成村民会議負担金 20万円 環境防災ツーリズム事業 204万円	国・県支出金 159万円 ふるさと基金繰入金 247万円 村の負担（一般財源） 43万円	
第6次総合計画基本目標	SDGs目標	
共生社会 社会教育		

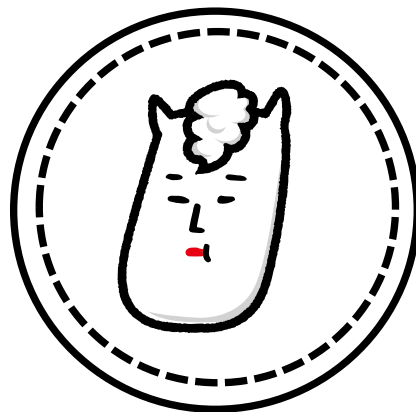
公民館事業		総事業費：822万円
係名：生涯学習係  <p>出会い・ふれあい・学びあいをテーマに、「魅力ある自然を守り、歴史と文化を継承する」、「次世代を担う青少年の育成と学びあい、育てあう村づくりに貢献する」という目標を掲げ、様々な講座や行事を実施します。</p>		
主な事業費	財源内訳	
公民館講座講師謝礼等 71万円 総合補償制度掛金 19万円 村民登山委託料 16万円	利用者負担金等 41万円 村の負担（一般財源） 65万円	
第6次総合計画基本目標	SDGs目標	
共生社会 社会教育		

図書館事業		総事業費：1,804万円
係名：生涯学習係  <p>白馬村図書館の基本理念「一人ひとりの成長に寄り添い、共に創る図書館」の実現に向けて、県や他市町村の図書館と連携しながら各種施策を推進します。 現在の図書館の利用者利便向上のため、タイルカーペットとブラインドの修繕工事を行います。</p>		
主な事業費	財源内訳	
図書等購入費 150万円 相互利用促進事業負担金 28万円 デジとしょ信州負担金 4万円 修繕工事 新規 63万円	村の負担（一般財源） 245万円	
第6次総合計画基本目標	SDGs目標	
社会教育		

伝統的建造物群保存事業		総事業費：1,068万円	
<p>青鬼地区は、重要伝統的建造物群保存地区に選定されて20年以上が経過し、人口減少や高齢化などが大きな課題となっています。</p> <p>地区内の歴史ある建造物の特性の維持・回復に向けた修理工事を毎年計画的に行います。</p> <p>また、ワークショップや作業を通じて地元への理解を深め、関係人口を増やすことで地域の保存・活用につなげます。</p>		係名：生涯学習係 	
主な事業費 伝統的建造物修理工事 新規 895万円 指定物件調査委託料 新規 27万円 ワークショップ開催費用 17万円		財源内訳 国支出金 450万円 県支出金 27万円 ふるさと基金繰入金 400万円 村の負担（一般財源） 62万円	
第6次総合計画基本目標 共生社会		SDGs目標 	

体育施設維持管理事業		総事業費：5,437万円	
<p>白馬村体育施設（南北グラウンド・南北農業者トレーニングセンター・B&G海洋センタープール体育館等）の維持管理を行ない、利用者にスポーツの場を提供します。令和8年度はB&G海洋センタープールの大規模改修を実施します。</p>		係名：スポーツ振興係 	
主な事業費 B&G海洋センター指導者養成研修参加 新規 61万円 B&Gプール大規模改修工事 設計業務 新規 150万円 B&Gプール大規模改修工事 新規 3,850万円		財源内訳 諸収入等 3,000万円 村の負担（村債） 930万円 村の負担（一般財源） 131万円	
第6次総合計画基本目標 【ひと】 健康づくり 社会教育		SDGs目標 	

ウイング21 維持管理事業		総事業費：4,117万円	
<p>【重点分野】防災減災の村づくりと気候変動対策</p> <p>ウイング21は、平成10年4月に竣工し、長野冬季オリンピック時には、白馬村の支援本部が置かれ、スポーツや文化の拠点として運営しております。施設の長寿命化を図ると同時に、維持管理を行ないながらアリーナや文化ホール等を村民のみならず多くの方に利用いただき、スポーツや文化振興の場を提供します。</p> <p>令和8年度は、施設の機能向上を目的に設備改修の工事等を行います。</p>		係名：スポーツ振興係 	
主な事業費 トレーニングルーム 新規 451万円 エアコン設置工事 アリーナ遮光設備更新工事 165万円 駐車場区画線工事 82万円		財源内訳 村の負担（村債） 450万円 諸収入等 165万円 村の負担（一般財源） 83万円	
第6次総合計画基本目標 【ひと】 健康づくり 社会教育		SDGs目標 	



令和8年度版

ざっくりわかる白馬村の予算